

# 平成25年度 学校評価アンケート集計結果について

本校では、よりよい学校づくりのために、次の重点目標を設定し、様々な教育活動に取り組んできました。

- (1) 基本的な生活習慣を身に付け、高校生らしい服装・容姿を心がける。
- (2) 学習に意欲的に取り組み、特に理数系教科の基礎学力を習得する。
- (3) 部活動、資格試験、“ものづくり”等に積極的に取り組む。

取組みの成果と課題を明確にするための自己評価として、12月にアンケートを実施しました。このたび、その結果がまとまりましたのでご報告いたします。

## 1 実施日

平成25年12月2日(月)～12月6日(金)

## 2 内容

生徒、保護者アンケートは、学校運営に係る幾つかの質問事項に対し、無記名で回答するようにした。そのアンケートのまとめとして、今年度の重点目標について、学校自己評価（本校職員）と学校関係者評価（学校評議委員5名）を、A（良い）B（おおむね良い）C（少し努力不足）D（努力不足）の評価基準で実施しました。

## 3 集計結果より

### 1. 基本的な生活習慣を身に付け、高校生らしい服装・容姿を心がける。

(保護者設問5/職員設問1、6/生徒設問19)

保護者の設問5で、69.8%（1年67.1%、2年生65.0%、3年生77.3%）が今工生の頭髪・服装・態度はきちんとしていると「思う」「ある程思う」と答えている。「あまり思わない」「思わない」は16.3%（1年15.2%、2年生19.5%、3年生14.2%）であった。

職員設問1で96.3%が基本的な生活習慣を身に付け、高校生らしい服装・容姿を心がける働きかけに「取り組んだ」「ある程度取り組んだ」と答えている。職員設問6で、生徒の頭髪・服装・態度の指導を「行っている」「ある程度行っている」のは94.4%であった。

約95%の職員が基本的な生活習慣や容姿・態度の指導に積極的に取り組んでいるが、まだ16%の保護者が「今工生の頭髪・服装・態度はきちんとしている」ということには否定的である。

また、身の回りの整理、整頓、清掃という点で、生徒の設問19で積極的に清掃活動に参加し、学校の美化に「協力している」「ある程度協力している」と答えた生徒は70.2%（1年72.2%、2年生66.3%、3年生72.1%）である。

学校自己評価	B
--------	---

学校関係者評価	B
---------	---

## 2. 学習に意欲的に取り組み、特に理数系教科の基礎学力を習得する。

(生徒設問 9、10、11/職員設問 2、5)

教員の設問2で94.4%が学習に意欲的取り組み、特に理数系教科の基礎学力を習得するような指導に「取り組んだ」「ある程度取り組んだ」と答えている。

生徒設問9で「レポートやノート」を「まとめている」「ある程度まとめている」と答えた生徒は79.9%（1年生77.9%、2年生76.0%、3年生85.7%）である。生徒設問10で基本的な四則計算について「できる」「ある程度できる」と答えた生徒は81.8%（1年生77.2%、2年生77.9%、3年生90.3%）である。「無答」を除いては、ほとんどの生徒が「ノートをとる」や「レポート」をしっかりと行っている。

しかしながら、保護者設問7で家庭での生徒の学習状況は「積極的に勉強している」、「ある程度勉強している」と答えているのは32.3%（1年生27.9%、2年生31.2%、3年生37.7%）であり、家庭との協力の下、家庭学習を充実させる指導が必要である。

また、学習意欲を高め、進路につなげるという点では、職員設問5で、将来のことについて家族で話し合うよう生徒・保護者に呼びかけを「取り組んだ」「ある程度取り組んだ」のは81.5%であった。

保護者設問3で将来のことについて家族で「話し合う」「ある程度話し合う」は72.6%（1年生63.3%、2年生73.4.0%、3年生81.2%）である。生徒設問11で進路実現に向け、目標を持って勉学に「取り組んでいる」「ある程度取り組んでいる」と答えているのは55.4%（1年生48.1%、2年生45.5%、3年生72.8%）である。3年生では割合が高くなっているため、1年のうちから進路について家庭で話し合うよう促し、進路実現に向け、目標を持った勉学への取り組みをするような働きかけを行っていく必要がある。

学校自己評価	B	学校関係者評価	B
--------	---	---------	---

## 3. 部活動、資格試験、“ものづくり”等に積極的に取り組む。

(生徒設問 12、13、14/職員設問 3)

教員設問3で87%が部活動、資格試験“ものづくり”等に積極的取り組み指導に「取り組んだ」、「ある程度取り組んだ」と答えている。生徒設問12で資格試験やコンテストに積極的に「参加している」、「ある程度参加している」のは55.7%（1年生62.0%、2年生51.9%、3年生59.1%）である。自由記述の欄から、「補習の熱心さに対する感謝」の声があり、授業以外での資格試験対策についても評価を頂いた。

生徒設問13で部活動に「参加している」と答えているのは56.8%（1年生61.4%、2年生61.0%、3年生48.1%）である。H25年の高校の部活動加入率は41.2%なので、本校は15.6ポイント上回っている。しかしながら、学年が上がるごとに減少しており、自由記述でも、部活動の指導体制への要望も多かったため、部活動を継続していける環境づくりや指導を強化していきたい。

生徒設問14で学校行事に積極的に「参加している」「ある程度参加している」と答えたのは79.2%（1年生79.1%、2年生74.7.5%、3年生83.7%）である。さらに積極的な活動を促すため、学校行事の魅力ある企画と円滑な運営に取り組んでいきたい。

学校自己評価	B	学校関係者評価	A
--------	---	---------	---

## 総 合

学校全体に関しては、教員の指導体制と生徒・保護者の意見が大きく離れる項目は少ないが、自由記述の意見などを参考に以下の点にまとめておきたい。

### 1. 学習指導について

1学期に行った学習アンケートで、生徒が授業に対して望むことの最も多い意見は「現在のままでよい」と答えた生徒で39.3%、次いで「もっとわかりやすく教えてほしい」の37.0%であった。

学校評価アンケートの設問15で授業に問題があると感じた授業の2学期以降の改善については、33.7%の生徒が「解決された・ある程度解決された」と答えているが、「改善していない・あまり改善していない」と答えた生徒が33.8%であった。職員設問7で改善に「努力した・ある程度努力した」は、87%であり、職員と生徒の温度差がみられる。

学習アンケートで、生徒の授業態度は「どの授業も真剣に受けている・おおむね真剣に受けている」が63.3%であり、授業にあまり真剣に取り組んでない生徒が36.7%もいる。学校評価アンケートの自由記述でも「授業中うるさい生徒をもっと厳しく注意して欲しい」という意見も多かった。授業についても、「もっとわかりやすく教えて欲しい」という声があった。

### 2. 生徒指導について

今年度は交通事故が多かったので、保護者の方からも心配の声を頂いた。また、自転車の乗り方が悪いという近隣の方からにご注意も頂いた。さらに、自転車のマナー、交通ルールの遵守、公共交通機関利用時のマナーなど交通指導を強化しなければならない。

頭髪・服装指導の面では、「頭髪・服装が整っている生徒とそうでない生徒の差がある」というご意見を頂いた。保護者の方から「頭髪服装指導が厳しすぎる」という意見がある反面、「もっと厳しくしてほしい」など、相反する意見が寄せられている。

教職員の共通理解を図りながら、学校生活の秩序を守っていききたい。様々な意見、批評等を受け止め、地域社会から評価される生徒、学校として、生徒指導の充実を追求していかなければならない。

平成25年度学校評価アンケートの回収率は、全体で86.1%(昨年85.9%)となり、内訳では1学年82.3%、2学年84.4%、3学年91.1%という結果になった。これは、昨年に比べて全体で0.2%上回る結果となった。65名が未提出であった。(1/1現在、生徒数466名)。回収率を上げるために、実施の在り方の検討や、学校教育目標、重点目標等を周知し、学校教育目標、重点目標等を踏まえたアンケートの設問など、今後の学校評価の実施の在り方を改善していく必要がある。

学校自己評価	B	学校関係者評価	B
--------	---	---------	---

「生徒一人一人へのきめ細かい指導に感謝している。」や「就職率の高さ、先生方の熱心な取り組みや指導について感謝している。」という声を頂いた。学習指導、生徒指導、進路指導の面での取り組みが地域社会に評価され、生徒の進路実現へつながるよう、より一層、教職員が一丸となって指導を充実していきたい。